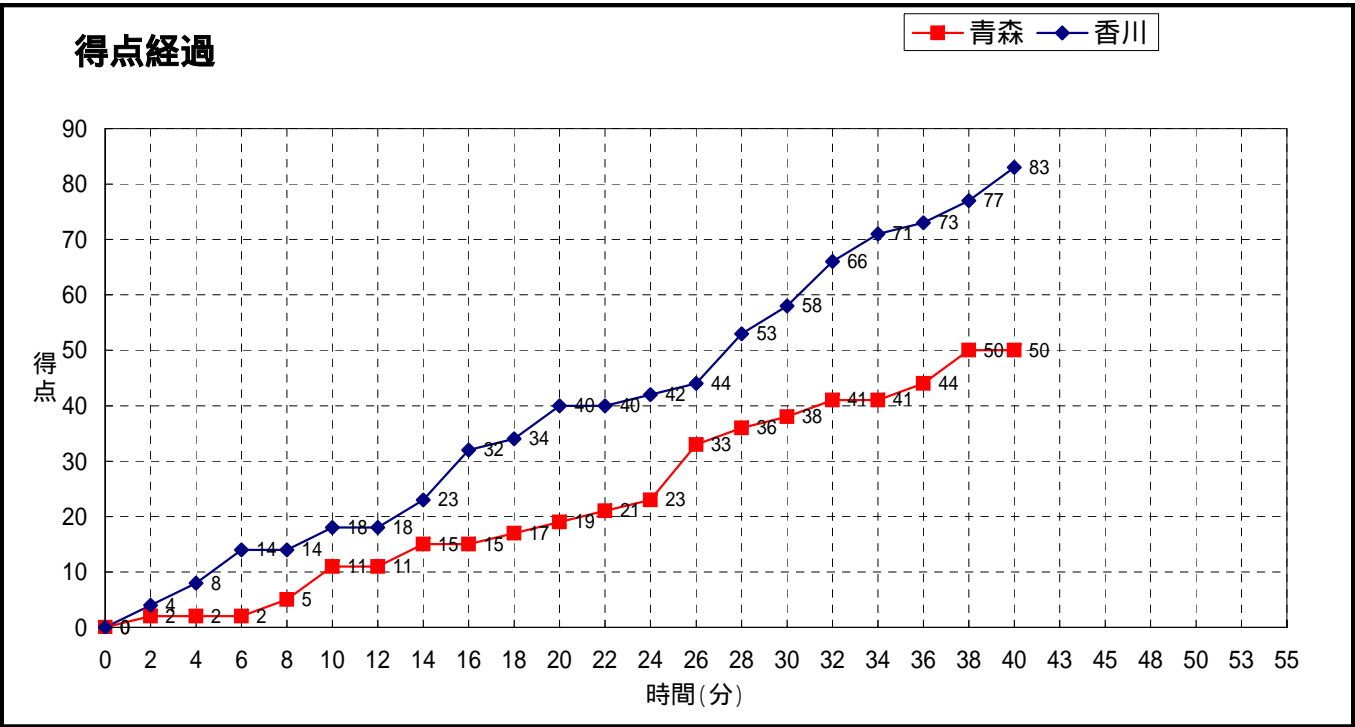


大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)	
バスケットボール競技	
開催場所: グリーンアリーナ神戸 Eコート	
試合区分: No. 432 少年女子 3回戦	
期 日: 2006(H18)年10月3日 (火)	主審: 安力川 剛士
開始時間: 10:00	副審: 志水 健一
終了時間: 11:20	

香川							83		18 -st1- 11 22 -2nd- 8 18 -3rd- 19 25 -4th- 12 -OT1- -OT2- -OT3-					50		青森						
(四国)														(東北)								
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F							
4	*	矢野 千尋	13	0	6	1	1	4	*	佐々木 知香	8	0	3	2	2							
5	*	松井 恵利納	20	0	8	4	2	5		佐々木 茜	2	0	1	0	0							
6		山口 結衣	-	-	-	-	-	6		小村 沙都美	0	0	0	0	1							
7		林田 尚子	-	-	-	-	-	7	*	古間木 杏奈	12	0	6	0	3							
8		太田 有香	-	-	-	-	-	8		金田 瑞季	6	0	2	2	2							
9	*	井上 愛	16	2	4	2	3	9		川崎 結衣	2	0	1	0	0							
10	*	宮崎 成美	25	0	7	11	2	10	*	田村 奈津子	1	0	0	1	1							
11		徳永 有香	-	-	-	-	-	11		遠藤 雅子	0	0	0	0	1							
12		安部 友美	4	0	2	0	0	12		笹本 枝穂	9	3	0	0	0							
13	*	東原 綾那	5	1	1	0	3	13	*	阿保 由香	5	1	1	0	1							
14		三谷 彩	-	-	-	-	-	14	*	加藤 縁	0	0	0	0	1							
15		川田 舞華	-	-	-	-	-	15		橘 翔子	5	1	1	0	4							
コーチ		井上 晃						コーチ		千葉 哲也												
		合計	83	3	28	18	11			合計	50	5	15	5	16							

S: スターター      PTS: ポイント      3P: 3ポイントシュート      2P: 2ポイントシュート      FT: フリースロー      F: ファール



### ゲームレポート

第1ピリオド、両チームハーフコートマンツーマンディフェンス。開始50秒、青森のファウルで香川#5松井がフリースローを得て、2点先制。青森は#7古間木のジャンプシュートが決まり同点とする。その後、香川は#10宮崎を中心にドライブインからの早いモーションで次々とジャンプシュートを打ち、リバウンドも頑張り、#12安部のゴール下シュートなどで点を重ねる。青森はインサイドの#4佐々木(知)、#7古間木が厳しいマークにあい、なかなかシュートを打てない。残り3分、青森#13阿保の3Pシュートでようやく5点目が入るが、香川#13東原が積極的なディフェンスで青森のボールを奪い、18-11で第1ピリオド終了。

第2ピリオドも、香川の流れは止まらない。青森#4佐々木(知)のジャンプシュートは入らず、一方香川は5人の動きを止めず、香川#4矢野のミドルシュートが入ったところで、たまたま青森はタイムアウトをとる。しかし、香川は#9井上、#13東原らがスティールを続け、40-19と差を広げて後半戦へ折り返す。

第3ピリオド、青森は3-2ゾーンディフェンスに切りかえる。香川がシュートミスを繰り返す中、青森は#4佐々木(知)、#7古間木がゴール下シュートを確実に入れる。青森はディフェンスリバウンドを確実にとり、#15橘、#12笹本の3本の3Pシュートなどで8点差にまで一気に詰め寄る。残り3分、青森はタイムアウトを取るが、そこから香川が2-3ゾーンディフェンスに変更。#10宮崎のスティールからの速攻、#13東原の3Pシュートなどで流れを引き戻し、58-38で第3ピリオドを終了。

第4ピリオド、香川はゾーンディフェンスからの速攻で点差を広げる。青森はシュートを打つものの、4分間ノーゴール。残り5分、青森は2回目のタイムアウト。タイトなマンツーマンディフェンスに戻し、香川をおさえにかかると。青森#11遠藤のドライブ、#12笹本の3Pシュートで流れを変えようとするが決まらず、最後は香川が83-50と差をつけて勝利をおさめた。

担当者:野田 彩未(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会